



石城政友の幹部會 縣議候補公認協議

石城政友の幹部會 縣議候補公認協議

市部一名郡部三名乃至四名 詮衡は部會長等に一任

石城政友會では昨三十一日午後二時から平市マルトモ樓上に幹部會を開き部會長鈴木前代議士外小野晋平、蓮沼龍輔、關内正一各縣議、川崎幹事長その他廿余名の幹部を會し同志の傍聴三十余名の中に川崎幹事長開辭を述べ皇城遷拜、感謝の謝辭終つて會長の挨拶、縣支部幹事長小野晋平氏から黨の決定事項(縣議選舉に平市部一名、郡部三名乃至四名の候補を推す)を報告の後鈴木部會長の座長で右公認選擧方法の協議に入り強口氏の動議をもつて會長、副會長(二名)幹事長四名に全任を決定した。これに對して關内氏から黨の元老安島、金成、佐藤、木村の四氏を加ふ

迷はされる公定價 俵米共販遂に休場

東京と縣下で喰合はぬ最高値 競争入札の必要なくなる

石城販賣聯合會の俵米共同販賣は今日一日の定期共販から役員會の上當分休場することになつた。其れは米價の統制價が幣城米(四等)の東京レール渡最高一石三十七圓五十三銭は一俵當り十五圓〇一錢強であるものに對し地元取引の最高

平驛舊益二日間の客 昨年より四千人余増

踊はなかつたが人出は多い 時局柄靜かに平市見物

平驛に於ける去月廿九日(舊十五日)三十日(舊十六日)の二日間の乗降者は踊を行はなかつたが寂しさの割合に入出が多し。十五日乗七五五三人、降七〇三三、計一四五九〇人、(昨年乘六〇〇四、降五七九七、計一八〇二二)七八九増、十六日乘三九七一人、降三七八八人、計七七五九人、(昨年乘三〇三一、降三二六三、計六二九四)一四六五増を示し昨三十一日(舊十七日)の乗降七二〇〇人も前年より約三百人増加してゐる。斯る成績は附近炭鐵の好景氣にも

壯年團の結成續々 高久村は百五十名の會員

今日午後六時擧式

平市及び石城郡下に於ける壯年團の創設は最近各所に類々なるものがあるが今日一日は午後六時から高久村壯年團の結成百五十名の多數を算し同團で

支那單語

驢馬のことを驢と稱へてリニイ、騾馬は騾子でコトツ、駱駝は同一文字でロオト、豚を猪と稱してチニ、兎は兎子でトツ、犬は狗でコウ、猫は同じい文字でマオと唱へてゐる

ゲリラの銃聲は 子守唄位のもの

吾々第一線の將兵も不自由な戦場に於ても貯金の動行をせしめらるる困苦を忍び萬難を排し如何なる長期戦にも對應出来るやう在らゆる角度から努力し一日も早く眞の東洋平和の礎を確立する様奮闘して居ります。當營備城附近の避難民は皆戻つて来て野に出て働いて居ります。稲は穂の出たところあれば刈取してゐる色々であります。當城支那人の子供等は日本の學校の本と同じ本にて教育されて居ります。今では日本の兵隊に手をひかれて「シロジニアカ、ヒノマルツメテ」など、「ロレッツのママ」をばり上げて歌つて居るのも實に可愛らしいものです。敵とは云ひ子供には罪はありませんで、抗日容共の國民政府を擊滅して「ムコ」の支那民衆を救恤するのが目的であり彼等をして皇恩に浴し得る様にしてやらねばなりません。今後共に大に東洋平和の爲め共産黨撲滅に奮闘する覚悟です。只今も毎日の様に敢死兵を掃蕩して居ります。後から「ヤツ」来て来てゲリラ戦法を試みます。毎日夜の銃聲も今は子守唄位の思ひです。當地の氣候は日に百十度一廿度位に

高瀬勝男氏の 力作見事入選

平市一丁目高瀬勝男氏は明日二日から開かれる東都上野の二科展へ力作を出品されてゐた。見事入選した。同展覧會には搬入繪畫三七〇九點、彫刻一四〇點で入選は繪畫四三九點、彫刻二九點である。

石炭運送主任 業務上の横領

石城郡植田町では去る二十九日管内川村江尻炭鐵の運送係主任緑川服善知(元)を召喚業務上の横領被疑で取調べ中であつたが其の結果同人は本年二月以來常務線勿來驛から積み込む石炭の中から數回に

自轉車乗逃げ 平驛員に追跡検査

石城郡勿來町の關田宇南町一葉子製鐵廠赤津信吉(元)は去月二十九日夜平驛前に置いた同郡飯野村谷川瀬小川繁雄所有のトランク(洋服衣類及び傘)を中價格八十八圓余を載せてある自轉車諸共も操縦へ乗逃げするところを被審者

肅選の講演會

明日公會堂で 縣主催の選舉肅正講演會は明日午後七時から平市公會堂に於て開催、講師は中央聯盟評議員石井豊七郎氏である

興亞奉公日に 百圓で慰問袋

平市六、七丁目の青年團、國防婦人會協力で今日一圓金した百圓を以て興亞奉公日記念に町内出身出征勇士一同へ慰問袋を送る

四倉藪市場値

平均八八圓八〇銭 四倉藪市場昨三十一日の出廻りは三千三百貫、左記相場で取引された

俸給一日分を忠 靈顯彰會へ献金

平市役所員一同は今日一日俸給一日分の百二十二圓八十七銭を大日本忠靈顯彰會へ献金す

不在に忍び漬物 桶と水甕を倒す

石城郡好間村の關田川炭鐵業務係飯場頭高瀬勝男(元)は以前に使つてゐた同村大畑炭鐵長屋居住者木末吉及び深谷數馬兩人宅の專家不在に侵入漬物樽や水甕を傾倒破壊したことを發覺平驛に檢舉さる

違反防止講演 石城郡神谷村では今日一日

石城郡神谷村では今日一日振興委員會を同村小學校に開催平驛から白井警部出張して選舉違反防止に關する講演がある

興亞奉公日の 肅選祈願祭

平市では今日一日の興亞奉公日に於て午前九時縣社子鏡倉神社に振興委員、各區長、官公署學校職員、有權者等多數を參列、選舉肅正祈願祭を執行神職の祝詞、代表者の誓詞奏上をなす

奉公會へ廿圓 平市町五十畑光君は歸還記念に廿圓を市の餘後奉公會へ寄附した

違反防止講演 石城郡神谷村では今日一日

石城郡神谷村では今日一日振興委員會を同村小學校に開催平驛から白井警部出張して選舉違反防止に關する講演がある

不在に忍び漬物 桶と水甕を倒す

石城郡好間村の關田川炭鐵業務係飯場頭高瀬勝男(元)は以前に使つてゐた同村大畑炭鐵長屋居住者木末吉及び深谷數馬兩人宅の專家不在に侵入漬物樽や水甕を傾倒破壊したことを發覺平驛に檢舉さる

興亞奉公日の 肅選祈願祭

平市では今日一日の興亞奉公日に於て午前九時縣社子鏡倉神社に振興委員、各區長、官公署學校職員、有權者等多數を參列、選舉肅正祈願祭を執行神職の祝詞、代表者の誓詞奏上をなす

奉公會へ廿圓 平市町五十畑光君は歸還記念に廿圓を市の餘後奉公會へ寄附した

違反防止講演 石城郡神谷村では今日一日

石城郡神谷村では今日一日振興委員會を同村小學校に開催平驛から白井警部出張して選舉違反防止に關する講演がある

不在に忍び漬物 桶と水甕を倒す

石城郡好間村の關田川炭鐵業務係飯場頭高瀬勝男(元)は以前に使つてゐた同村大畑炭鐵長屋居住者木末吉及び深谷數馬兩人宅の專家不在に侵入漬物樽や水甕を傾倒破壊したことを發覺平驛に檢舉さる

文魁文堂 本店 代理店 信濃屋 代理店

唐業方

受胎驪馬は
使ふ方がよい
(上) 此新しい唱導に
センセーション

青森縣三本木の産馬組合に於ては馬産の一大障害となつてゐた馬匹産出の不経済を根本から除去するとともに古來からの受胎馬不使用の鐵則をくつがへず受胎馬は戰馬に限り使用した方が好結果であると唱導しセンセーションを起してゐる。

新説を發見したる動機は樂をして大事をとつてゐる上流の婦人に流産もしくは産弱兒の分娩多く分娩前まで激しく働いてゐると云つた下層階級者に却つて流産もなければ強健兒を産むと云ふ事實にもとづき組合馬でもつて試験した結果サラブレッド種の如き輕馬はいけなさが國防上最も重要である驪馬は使役した方が優秀な仔馬が生れることが實證され大休の自信を得たところへ小笠原同組合長が衆議院代表として南支軍軍慰問に行き戦地の受胎驪馬が牡馬でさへたはれてしまふ一日二十五里もの強行軍を一ヶ月も分娩の直前までつけてきた優秀な仔馬を産んでゐるとも至極壯健である實例、百八十頭の受胎馬が馬が殆んど百%の同様優秀馬の分娩をして受胎もまた非常によかつたことなどに於て益々確信を得てゐる。此の畫期的な計画的提唱をするに至つたものであるが此の事實には多くから意外とされてゐる。

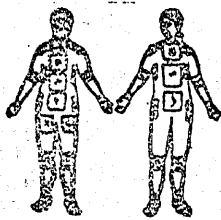


肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

一般印刷物も
御引受致します
新しいわき新聞社
印刷部



山野邊藥局
平市
五丁目角

山野邊藥局
平市
五丁目角

山野邊藥局
平市
五丁目角

根本産科科醫院

平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
(入院隨時)

日下家政婦會

平市白銀町十番地 (電話七二三番)
會員同志の御加入(派出なき附屬に裁縫や)を御誘ひ致します(細物をお教授致します)
便利で
経済な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから
何を任せしても安心です

明雲堂眼科醫院

平田町(三丁目裏川岸通)
電話六六九番
入院應需(自炊の便あり)

高久病院

平市南町 電話五二三番
院長 醫學士 高久忠

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

眞砂屋

平市南町(新道驛前)
電話五六

類品洋とンバカ

中野齒科醫院

平市南町(松月堂向)
院長 日本齒科醫學士 中野嘉次
主任 醫學士 齋谷伍郎
主任 佐藤重義

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、機械架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
二、口腔外科
一、レントゲン科

寫真週報

日本國民必見の畫……
内閣情報部發行
一部10セ
お取次致して居ります
西村屋藥局
平二

國民精神總動員

平病院

平市元共濟病院跡 (電話六四一番)
院長 醫學博士 鈴木定藏

今般、醫學士土井利明氏を副院長として招聘し
内科、小兒科の診療に従事せしむ

内科 院長 鈴木定藏
副院長 鈴木利明
小兒科 院長 高橋俊幸
副院長 鈴木定藏
皮膚泌尿器科 院長 鈴木定藏
物理療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限りにあらず)

多田井質店

平市大工町 電話五九一番
債券、公債
両替、金融

帝國海上保險株式會社

安田系統の帝國海上
火災 海上
平代理店 關内正一郎
事務取扱者 阿部助次郎
平市三丁目 電話一六番